自主学習のすすめ　＜小学校　国語科（例）＞

１　第５学年「新聞を読もう」　第６学年「気になるニュースを集めよう」（※どの学年でも活動可）

２　ねらい

　　・新聞を読むことで、社会で起きていることに対して興味・関心を広げる。

・見出しやリード文から内容を捉え、より詳しい情報を本文や図表から読み取る力を身に付ける。

　　・新聞記事を基に感想を書いたり、要約したりすることで、考えて書く力を身に付ける。

３　準備物等

　　・新聞記事（学校や図書館にあるものをコピーして活用してもよい）

　　・スクラップブック（ノート、スケッチブックでもよい）

　　・はさみ　 ・のり 　・鉛筆 　・消しゴム 　・蛍光ペン（ピンク・青）　等

４　活動の流れ

【基本編】

　(1) 興味をもった記事や写真を切り抜いて貼ろう

　　　・さまざまな分野の記事から、最も気になった記事や、自分の好きな内容の記事を選び、切り抜いてスクラップブックに貼る。

＜例＞地域の出来事、スポーツ、料理、動植物、歴史、政治、科学、環境問題等

　　・大きな記事は、ノートの見開きに貼るか、折りたたんで貼るとよい。

・スクラップした新聞は、欄外に「新聞名」「発行日」を書く。

　(2) 選んだ記事を比較して読もう

・見出しやリード文から内容を捉え、本文や図表から、より詳しい情報を読み取る。

・「なるほど」と思ったところ、分かったところにピンクの蛍光ペンで線を引く。

・「なぜだろう」と疑問に思ったところ、分からない語句等に青色の線を引く。

・複数の新聞記事を読み比べるとよい。

　(3) 記事を選んだ理由や、感想を書こう

　　　・なぜその記事を選んだのか、理由を書く。

　　　・感じたことや思ったことを、賛成・反対等自分の立場を明らかにして家族に説明する。

　【応用編】

　〇　文章を要約しよう

・本文の大切だと思うところに波線を引き、筆者が伝えようとしていることを50字程度にま

とめる。

　〇 言葉の意味を調べよう

　　　・意味が分からない言葉を書き出し、辞書で意味を調べる。

　〇 疑問に思ったことや、もっと知りたいと思ったことについて調べよう

　　　・図書館や博物館にある資料やインターネットを活用し、疑問に思ったことを調べる。

５　備考

・同じ話題でも、伝える相手や目的によって、記事の内容が異なる。知りたいことに合わせて、読む新聞や記事を選ぶとよい。

　　・感想を書いたり、文章を要約したりすることで、文章にまとめて書く力が身に付く。また、言葉の意味を調べることで、語彙力を高めることができる。

　　・さらに、疑問に思ったことや、もっと知りたいことを調べることで、幅広い知識を身に付けることができる。

　　・友達や家族にスクラップした記事を紹介するとよい。いろいろな人と意見交換をすると、新たな考えに気付いたり、考えを深めたりすることができる。